

今一番強くてカッコイイ。  
最速レーサー・馬場貴也を直撃!!



ドリーム戦 6月18日(初日)第12レース 出場選手



29th グランドチャンピオン  
**GRAND CHAMPIONSHIP**  
6/18 TUE 19 WED 20 THU 21 FRI 22 SAT 23 SUN

- 第1レース・スタート展示 10:10
- 第12レース・本場発売締切予定 16:35 ●場外締切時刻は本場発売締切の1分前です。
- ボートレース多摩川・開門 6/18(火) 8:30 6/19(水)~23(日) 9:30

テレビ&ラジオ 実況中継

地上波	C S
6月18日(火)・22日(土)・23日(日) 16:00~16:54	開催期間中毎日、全レース実況生中継! レジャーチャンネル JLC680
B S	ラジオ
6月18日(火)・22日(土)・23日(日) BSフジ 16:00~16:54	6月23日(日) 16:00~16:55

●放送局は当日の新聞などでご確認ください。

全国的ボートレース場および  
チケットショップで全日程外発売!

- 発売時間・形態(併売・外向など)につきましては、各ボートレース場およびチケットショップのホームページなどでご確認ください。

SG第29回グランドチャンピオン  
電話投票・前日発売実施!

- 対象者/インターネット即時投票会員
- 発売予定時間/翌日の出走表公表後 ~23:00

特設サイト

オープン懸賞クイズ 豪華賞品が合計121名様に当たる!!

4K液晶テレビや旅行券10万円分など、豪華賞品が当たる!!

問題 2019年6月18日(火)から6月23日(日)に「SGグランドチャンピオン」が開催されるのは、「ボートレース○○○」○○○に入る漢字3文字をお答えください。

応募方法  
①特設サイト内にあるオープン懸賞ページから専用フォームにて応募。  
②24レース場内からの応募。  
③必要事項を明記のうえ、はがきで応募。

【はがきの場合】〒113-0038 東京都文京区本郷2-22-12 本郷ボックスツリー4階「グランドチャンピオンオープン懸賞」事務局あて

応募締切  
①特設サイト……………令和元年6月23日17時まで  
②場内・各レース場……………令和元年6月23日開門まで  
③はがき……………令和元年6月23日当日消印有効

当選発表  
厳正なる抽選により決定し、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

- 応募はか一人様1回限り、複数応募は無効とさせていただきます。
- ご記入いただきました個人情報につきましては、賞品の発送以外には使用いたしません。

A 4K液晶テレビ 2名様 (賞品: Panasonic)

B G-SHOCK 1名様 (賞品: CASIO)

C 旅行券(10万円分) 1名様 (賞品: 旅行券)

D 旅行券(5万円分) 2名様 (賞品: 旅行券)

E 旅行券(3万円分) 3名様 (賞品: 旅行券)

F サントリー金麦 (350ml×24本入) 2名様 (賞品: SUNTORY)

G ポカリスエット (500ml×24本入) 5名様 (賞品: Otsuka)

H 澤乃井万舟 (720ml×2本入) 20名様 (賞品: 澤乃井)

I 本田胃薬S (内服液) (10本入) 20名様 (賞品: 本田胃薬)

J フォカード 65名様 (賞品: 本田胃薬)

多摩川 電投05# キャンペーン!

第29回SGグランドチャンピオン開催中(令和元年6月18日(火)~23日(日))に、ボートレース多摩川の電話投票コード「05#」で1節間5,000円以上ご投票いただいた方の中から、抽選で52名様に当選選手のサイン入りクオカードをプレゼント!!  
※選手は選べません。

応募方法: 締切  
【ハガキでご応募の場合】  
締切▶令和元年6月23日当日消印有効  
ハガキに①郵便番号 ②住所 ③氏名④電話番号 ⑤電話投票加入者番号(8ケタ)をご記入の上、下記まで応募ください。  
〒183-8514 東京都府中市是政4-11  
ボートレース多摩川「05#キャンペーン」係

【ホームページでご応募の場合】  
締切▶令和元年6月23日17:00まで  
ボートレース多摩川オフィシャルWEBの専用応募フォームからご応募ください。

当選発表  
応募者多数の場合は、厳正なる抽選の上、賞品の発送をもって発表に替えてさせていただきます。

イベント&ファンサービス (会場)イーストスクエア[風]

6/18 TUE オープニングセレモニー&ドリーム戦出場選手インタビュー 開門後(9:10~) 花菱 暁・ゆきぽよ

6/19 WED あばれる君 お笑いステージ ①第4R発売中 ②第8R発売中

6/20 THU 稲村亜美 トークショー ①第6R発売中 ②第8R発売中

6/21 FRI にゃんこスター お笑いステージ ①第4R発売中 ②第8R発売中

6/22 SAT パピルス in BOAT RACE TAMAGAWA 開門後(9:45~)

6/23 SUN 優勝戦出場選手インタビュー 開門後(9:45~)

ボートレース多摩川・電話情報ガイド

■テレドーム  
レース結果(単式)……………☎0180-994-211  
レース結果(複式)……………☎0180-994-212  
実況・単式オッズ・展示タイム……………☎0180-994-705  
実況・複式オッズ・展示タイム……………☎0180-994-725  
気象情報・競技情報……………☎0180-994-715  
レース結果(総合)……………☎042-369-9211

多摩川ボートレース場へのアクセス

■JR中央線「武蔵境」駅にて乗り換え、西武多摩川線「競艇場前」駅下車すぐ

■開催中は、京王線「多摩雲間」駅、JR南武線・武蔵野線「府中本町」駅から無料バスを運行

【P】無料駐車場▶計440台分完備  
(※中・東方面への出入りが可能なインターチェンジです。(東京方面へは出入りできません。)  
※ETCを搭載した車種のみご利用いただけます。

ボートレース多摩川ホームページ  
http://www.boatrace-tamagawa.com

抽選で20名様に

ボートレース多摩川  
SG GRAND CHAMPIONSHIP  
オリジナルクオカードをプレゼント!

ハガキに、「グランドチャン・クオカ希望」と記載のうえ、応募者の①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号および⑥本誌を入手したボートレース場・チケットショップ名(「マンズリー-BOAT RACE」の定期購読を申し込んでおられる方は「定期」)を明記して、下記の宛先までお送りください。  
ご応募はお一人様につき1枚限りとし、複数のご応募は無効といたします。

宛先 〒600-8431  
京都市下区綾小路室町西入ル グランドビル21 201号  
マンズリー「グラチャン特集号」プレゼント係

締切 2019年6月24日(日)(必着) ●発送をもって発表にかえます。

●ご応募いただいた方の個人情報につきましては、当プレゼント以外は一切使用いたしません。また、応募ハガキは、プレゼント発送後に責任をもって処分いたします。

6/22 SAT パピルス in BOAT RACE TAMAGAWA 開門後(9:45~)

6/23 SUN 優勝戦出場選手インタビュー 開門後(9:45~)

マフラータオル抽選会 当日SGグランドチャンピオン開催中(6/18~23)の抽選会。抽選1,000円以上ご投票の方対象。抽選SGグランドチャンピオンオリジナルマフラータオルをプレゼント!

ボートレース多摩川アンバサダー 元東京ヤクルトスワローズ 眞中 満 トークショー&撮影会 ①第7R発売中 ②第9R発売中 ④第4R発売中

優勝者表彰 第12R終了後

節間中は毎日、サブステージで予選バトルを実施!! ①第1R発売中~④第12R発売中(200名以内)

公開勝者インタビュー 6/18~22 (第11R発売中~第12R終了後)

先着ファンサービス

日割	配布品	抽選品	賞品
6/18(火)	先着1,000名様	SGグランドチャンピオンオリジナル青箱せんべいをプレゼント!	
6/19(水)	先着1,000名様	ランナー用タオル(白)100名様に、澤乃井万舟1万円セット	
6/20(木)	先着500名様	SGグランドチャンピオンオリジナルクオカード ●豪華品は抽選で10名様にプレゼント!	
6/21(金)	先着1,500名様	SGグランドチャンピオンオリジナルクオカード ●豪華品は抽選で10名様にプレゼント!	
6/22(土)	先着1,500名様	SGグランドチャンピオンオリジナルクオカード ●豪華品は抽選で10名様にプレゼント!	
6/23(日)	先着1,500名様	SGグランドチャンピオンオリジナルクオカード ●豪華品は抽選で10名様にプレゼント!	

6/19 WED 6/20 THU 6/21 FRI 6/22 SAT 6/23 SUN

キッチンカー 開門~第12R終了までウェイクプラザ前

ボートレースVR体験 開門~第12R終了まで第6投票所前

お子様向け緑日 開門~第12R終了まで/第6投票所前 ※各回定員30名(1日2回計60名)

BOAT RACE 多摩川

BOAT RACE 大郷 BOAT RACE 市原

●未成年者は舟券を購入できません。 ●無理のない資金で、余裕を持ってお楽しみください。

電話投票 レース場コード 05#



# 「グランプリに出ていたヤツ」として、しっかり走らなアカンなと思います。

## 注目レーサー 4262 馬場 貴也 (滋賀)

2010年11月、津で1分42秒6の上がりタイムを叩き出し日本レコードを更新。12年1月にはびわこで1分42秒2をマークし、自身の持つ記録を塗り替えた。“最速”の称号を手にした馬場だが、その最速にこだわって出た答えとは。

「最速＝最強」とはならないのがボートレースの世界だが、それでもスピードが武器となることは間違いない。悲願のSGタイトルを手にして充実期を迎えた最速男が、さらなる高みを目指してスピード全開で挑む！

(インタビュー&構成 / 「マンスリーBOAT RACE」 依藤研二)

### タイムアタックのコツは 接地面を少なくすること

— 馬場選手は日本レコードタイム保持者です。

**馬場** タイムが出る条件は、気温が低い、気圧が高い、水面が良いこと。海水より淡水のレース場のほうが良いですね。

走り方は、大ざっぱに言えばアウト、イン、アウトなんですけど、外を走りすぎてもアカンし、イメージとしては各コーナーで4.5コースくらい位置を走ることです。

ターンは、ボートを安定させることが第一条件です。安定させるとレバーを握れるし、負荷を掛けたのも外せます。ターンの出口ではボートの右を浮かす感じで、体重は左に掛かっています。ターン入口は右、出口は左に体重を掛ける感じで、ボートの接地面を少なくするイメージです。

ターンはボートの安定が大前提ですけど、タイムアタックをしているときは、レバーを握っている時間が違います。あと、走る位置も大事ですね。

**馬場 貴也選手 データ室** (2019年5月26日現在)

◆通算成績

出走回数	優出	優勝	2連率	3連率	
全種別 4004回	148回	36回	45.3%	61.4%	
S G	120回	2回	1回	37.5%	50.8%
G I	797回	11回	0回	30.9%	47.7%

◆全国成績 (最近3節)

19年 5月 福岡 SG-7-137- ⑥4⑤4⑤③2②

19年 5月 びわこ 外川(GW) ②1①0①⑥①③2①①

19年 4月 住之江 タイトル ①③②②①④①④①①

◆多摩川成績 (最近2節)

18年 10月 一般競走 ③①③①④①④①④

18年 3月 一般競走 ②④②④①①②②①



— “最速”にはこだわっていますか？

**馬場** 津でレコードを更新した20代の頃は、凄くこだわっていました。10年1月の浜名湖・新鋭王座で優出したんですけど、その前後に92期の毒島誠さん、96期の新田雄史など、僕の前後の期の選手がSGやGIで活躍しだして…。凄く意識しましたね。“93期はダメ期”って言われてましたから。同期の長田頼宗と「どうかせなアカン」「いつかはタイトルを獲ってやろう」って、よく話していました。

タイムアタックを始めたのは、タイムが出だした頃に「これはアピールポイントになるな」と思ったからです。お客さんに名前を覚えてもらえれば、もしかしたらオールスターに行けるんじゃないかと…。

結局、オールスターには出られなくて、もっと結果を出さなアカンと痛感しました(苦笑)。

### 焦って、空回りして 地元びわこを1年走れず

— 15年のGPシリーズで長田選手がSG初優勝を飾りました。

**馬場** 「マジかあ〜」って思いました。焦ってしまって、その後は失敗しました(苦笑)。

僕は焦ると空回りしてしまうんですね。長田がSGを獲った翌年は1年で2回もフライング。17年には、びわこの正月戦でまさかの整備規程違反(オイル交換時の不注意)をしてしまいました。選手として12〜13年くらい走ってきて、気が緩んでいたのだと思います。そのペナルティで1年間びわこで走れなくなるし、どん底の1年でした。

— 17年の終わりから、調子が上がっているようですか？

**馬場** 浮上のきっかけは、その年の終わり頃に「周りを意識したらアカン。新年からは同期や同世代を意識せず、一から気持ちを切り替えて走ろう」と決めたことです。そうしたら17年12

月の住之江で優勝できて、リズムも上がっていました。

結果的にですけど、びわこでは1年間、レースも練習もできなかったことで、地元で走れる喜びや、今まで練習をさせてもらっていた有難さがよくわかりました。それが17年の収穫というか、大きなことでしたね。

### 守田俊介の言葉通り SG制覇のチャンス到来

— 昨年の芦屋チャレンジCでSG初制覇です！

**馬場** 10月の蒲郡ダービーの帰りに、優勝された守田俊介さんが「オレが、こうやって40歳になって初めてSGを獲って、まさか2回目も獲れるとは思ってなかった。腐らずSGに出続けていたらチャンスは来るんやから、お前も頑張れ」って言ってくれました。

そうしたら、次の芦屋チャレンジCで本当にチャンスが来た(笑)。良いエンジンを引けて、得点率7点台なのに予選1位で通過と、本当に流れが来た。優勝したら、守田さんが「お前、すぐに獲るなよ。早すぎるねん」って(笑)。

— チャレンジC準優では出力低減機のレコードタイムも更新しました。

**馬場** あれはオマケです。ホンマにがっつりタイムアタックしていたら、もうちょっと良いタイムが出ていたと思います。もったいないとは思ったけど、とりあえず優出すること、ゴールすることしか考えていなかったんで、アタックはしませんでした。

### 「次の1走で終わる」 グランプリで感じた恐怖

— グランプリにも出場しました。

**馬場** 緊張感で疲れましたね。

トライアル1stの1走目で1着を獲れたから、本来の1stの緊張感、しんどさは味わっていないと思います。これが1着発進じゃなかったら、どんなメンタルになっていたのか。

「次の1走で今までやってきたことが終わる、グランプリが終わる」と思ったらどんなにしんどいのか、っていうのは感じました。トライアル2ndの3戦目で6着になって「自分はまだまだ」とは感じたけど、今までで一番、成長できた1節でした。

— 今年の目標も、グランプリ出場ですね。

**馬場** 「もう一度、グランプリに」と言える立場には、まだなっていないと思っています。去年はたまたま、チャレンジCを勝って、たまたまグランプリに出られたと思っているので。

去年、菊地孝平さんは優勝がなかったのにグランプリに出ていました。それって凄いなと思います。菊地さんを見て、目指すべき所は“安定感”だと思いました。1年間トータルで安定した走りをする、そういうふうになりたいですね。その中で、大きいレースで勝てたら良いし、グランプリに出られたら良いと思っています。

今年1年しっかり走って、安定した結果を出してグランプリに出られたなら、毎回出ている人に近づけたと思えるでしょう。

— 今年も優勝5回と絶好調です。

**馬場** SGを獲って肩の荷が下りたという感じもあるし、グランプリを経験して、気持ちの面でも大きくなったからだと思います。改めて、ボートレースはメンタルスポーツということを知りました。

それに、お客さんから「アイツはグランプリに出ていたヤツ」という目で見られると思うので、しっかり走らなアカンなと思っています。



### 几帳面な性格が生んだ 箱一杯のプロペラゲージ

— 馬場選手のプロペラゲージ、大量ですね…。

**馬場** 持ち込むゲージは多いほうですね(笑)。以前は限られた数セットのゲージで隙具合や隙間を見ながら、あとは実際に乗った体感で調整していましたが、しばらくして「調整の上手な人なら巧く調整できるけど、僕にはできない」と感じるようになりました。性格のせいか、隙間を残せなくて、ついついゲージにピタッと合わせてしまうので。

それなら、いろんなパターンのゲージを持って行って、選択のバリエーションを増やそうと思って、ゲージの数を増やしたんです。

— それがゲージの山になったと。全部自作ですか？

**馬場** 今は外注のゲージを使っていますが、他人が作ったモノなので微妙なズレがあります。最後はちょっとした隙間や、細かい所を、いかにエンジンに合わせられるか、自分でアレンジできるかが大事です。特に、夏場になると少し調整がズれてくるので、夏場の克服も課題の1つです。

### 最速は厳しいけど スピードレースで魅せる！

— 今回のグラチャンの舞台、多摩川はスピード水面です。

**馬場** 津でレコードタイムを更新したときに、それまでの最速タイムは今坂勝広さんが多摩川で出されたということを知りました。多摩川は風の影響もなく落ち着いた水面で思い切ったレースができます。優勝したこともあ

ばば よしや

1984年3月26日生まれ。滋賀支部・93期。2003年11月、三国でデビュー。07年4月、びわこ・GW戦で初優勝。10年1月、浜名湖・新鋭王座決定戦でGI初優出。SG初出場の12年8月、桐生・メモリアルで準優進出。18年11月、芦屋・チャレンジCでSG初優出、初優勝を飾り、初のグランプリ出場を果たした。12年にびわこで出したレスタタイム1分42秒2は現在のボートレース最速記録。18年からは滋賀支部長を務めている。同期には渡辺浩司、長田頼宗、杉山裕也がいる。

るし、記念で優出したこともあるので、イメージは悪くはないです。ただ、6月は季節的にタイムを出すのは厳しいです。

— 梅雨ですからね…。では、最後に抱負を。

**馬場** タイムは期待できませんが、自分の持ち味であるスピードレースをしたいです。内容の良いレースをして、関東のお客さんにアピールします。



ドリーム戦 6月18日(初日) 第12レース 出場予定選手 ●選出順位上位5名と推薦選手1名。

<p><b>1号艇</b></p> <p>グランプリ優出者 (329点) 6年連続7回目</p> <p>「楽しむ」ことをモットーに、つねに全力を尽くす最強レーサー。</p> <p>4320 みね りゅうた <b>峰 竜太</b> A1・佐賀・34歳 全国 8.79 多摩川 8.17</p>	<p><b>2号艇</b></p> <p>グランプリ優出者 (296点) 6年連続7回目</p> <p>気温の上昇とともに調子を上げる夏男。昨夏の勢いを再び見せる。</p> <p>4238 ぶすじま まこと <b>毒島 誠</b> A1・群馬・35歳 全国 7.48 多摩川 7.39</p>	<p><b>3号艇</b></p> <p>グランプリ優出者 (273点) 15年連続15回目</p> <p>当大会は3年連続でドリーム発進。SG戦線でも安定感がある証。</p> <p>3960 きくち こうへい <b>菊地 孝平</b> A1・静岡・40歳 全国 7.26 多摩川 7.00</p>	<p><b>4号艇</b></p> <p>グランプリ優出者 (246点) 2年ぶり12回目</p> <p>5月津周年では不運な事故もあったが、しっかりと立て直して優出。</p> <p>4024 いぐち よしのり <b>井口 佳典</b> A1・三重・41歳 全国 8.41 多摩川 8.33</p>	<p><b>5号艇</b></p> <p>SG優勝戦走者 (236点) 7年連続7回目</p> <p>前回大会は準優6枠から勝ち上がり優出と勝負強さはピカイチだ。</p> <p>4444 きりゅう じゅんぺい <b>桐生 順平</b> A1・埼玉・32歳 全国 8.13 多摩川 7.38</p>	<p><b>6号艇</b></p> <p>前年度優勝者 (231点) 4年連続13回目</p> <p>前回大会は地元Vを飾り男泣き。史上4人目のグラチャン連覇へ。</p> <p>3897 しらい えいじ <b>白井 英治</b> A1・山口・42歳 全国 8.46 多摩川 8.57</p>
---	--	---	---	--	---

**出場予定選手**

選手登録番号順  
ドリーム出場選手は上掲

●病気などにより出場メンバーが変更になる場合があります。

**選出理由** 出場回数  
**選手名** 級別・支部・年齢(初日現在)

**選手データの見方**

●最近6ヵ月(2018年12月1日~2019年5月15日)の全国勝率  
●最近3年(2016年6月1日~2019年5月15日)の多摩川勝率

<p>103点 7年連続21回目</p> <p>2992 いまむら ゆたか <b>今村 豊</b> A1・山口・57歳 SG最年長Vの記録更新は全国ファンの夢。 全国 6.91 多摩川 8.07</p>	<p>86点 2年連続15回目</p> <p>3388 いまがき こうたろう <b>今垣光太郎</b> A1・福井・49歳 今年は正月戦とマスターズCで優勝と好調。 全国 7.42 多摩川 6.20</p>	<p>181点 18年連続25回目</p> <p>3415 まつし しげる <b>松井 繁</b> A1・大阪・49歳 トップ戦線で活躍し続けて18年連続で出場。 全国 7.56 多摩川 6.76</p>	<p>SG優勝戦走者 4年ぶり8回目</p> <p>3473 いしかわ しんじ <b>石川 真二</b> A1・福岡・49歳 グレードに関係なく進み入ら見せ場を作る。 全国 6.75 多摩川 7.10</p>	<p>164点 7年連続18回目</p> <p>3556 たなか しんいちろう <b>田中信一郎</b> A1・大阪・46歳 10年以上もSG優勝から遠のくが底力健在。 全国 7.30 多摩川 6.65</p>	<p>106点 2年ぶり24回目</p> <p>3557 おおた かずみ <b>太田 和美</b> A1・大阪・46歳 巧腕を発揮してコース不問のさばきを披露。 全国 6.92 多摩川 7.73</p>
<p>163点 2年連続6回目</p> <p>3573 まえもと やすかず <b>前本 泰和</b> A1・広島・47歳 マイペースを崩さず勝負所で決定打を放つ。 全国 7.68 多摩川 5.29</p>	<p>186点 17年連続21回目</p> <p>3622 やまざき ともや <b>山崎 智也</b> A1・群馬・45歳 戸田クラシックは準優3着と悔しい結果に。 全国 7.11 多摩川 6.15</p>	<p>SG優勝戦走者 6年連続13回目</p> <p>3721 もりた しゅんすけ <b>守田 俊介</b> A1・滋賀・43歳 優勝を重ねる近況の勢いに乗って攻め込む。 全国 7.79 多摩川 6.28</p>	<p>SG優勝戦走者 3年連続7回目</p> <p>3744 とくまさ ひでき <b>徳増 秀樹</b> A1・静岡・44歳 戸田クラシック優出後も快調な走りが続く。 全国 7.44 多摩川 6.15</p>	<p>92点 4年連続14回目</p> <p>3779 はらだ ゆきや <b>原田 幸哉</b> A1・長崎・43歳 4月下旬DCの優出を機に上昇気流に乗る。 全国 7.67 多摩川 7.03</p>	<p>159点 5年連続14回目</p> <p>3780 うおたに としゆき <b>魚谷 智之</b> A1・兵庫・43歳 機力に左右されるが勢いつけば脅威的存在。 全国 7.08 多摩川 7.04</p>
<p>SG優勝戦走者 4年ぶり10回目</p> <p>3822 ひらお たかひろ <b>平尾 崇典</b> A1・岡山・46歳 強力な伸び足を生かして優勝戦線を賑わす。 全国 7.36 多摩川 7.74</p>	<p>SG優勝戦走者 4年連続10回目</p> <p>3854 よしかわ もとひろ <b>吉川 元浩</b> A1・兵庫・46歳 西島義則以来、史上3人目のSG3連覇へ。 全国 7.93 多摩川 9.13</p>	<p>98点 6年連続12回目</p> <p>3898 ひらた だたり <b>平田 忠則</b> A1・福岡・42歳 一般戦が主戦場だが特別戦でも堅実さばき。 全国 6.65 多摩川 6.52</p>	<p>117点 12年連続13回目</p> <p>3908 しげなり かずひと <b>重成 一人</b> A1・香川・40歳 乗り味重視の調整で周回展示の動きに注目。 全国 7.17 多摩川 6.29</p>	<p>SG優勝戦走者 15年連続16回目</p> <p>3941 いけだ こうじ <b>池田 浩二</b> A1・愛知・41歳 SGV歴がある得意水面で完全復活を示す。 全国 8.19 多摩川 出走なし</p>	<p>SG優勝戦走者 3年連続13回目</p> <p>3942 てらだ しょう <b>寺田 祥</b> A1・山口・40歳 4月徳山、5月若松で連続Vと上り調子だ。 全国 7.23 多摩川 6.05</p>
<p>SG優勝戦走者 4年連続8回目</p> <p>4019 かさはら りょう <b>笠原 亮</b> A1・静岡・39歳 当地はSG初出場が優勝の記念すべき水面。 全国 6.50 多摩川 6.84</p>	<p>SG優勝戦走者 2年連続12回目</p> <p>4028 たむら たかのぶ <b>田村 隆信</b> A1・徳島・41歳 SG、GIで優出歴ある当地から巻き返す。 全国 7.15 多摩川 8.33</p>	<p>SG優勝戦走者 4年連続9回目</p> <p>4042 まるおか まさのり <b>丸岡 正典</b> A1・大阪・39歳 モーターが噴いたときの決め手は要警戒だ。 全国 7.18 多摩川 8.10</p>	<p>SG優勝戦走者 3年連続12回目</p> <p>4044 ゆかわ こうじ <b>湯川 浩司</b> A1・大阪・39歳 当大会は第17、18回連覇を含むV3実績だ。 全国 7.27 多摩川 7.07</p>	<p>137点 2年連続4回目</p> <p>4061 はざらひ ひと <b>萩原 秀人</b> A1・福井・40歳 SGではやや慎重も一発のスピードは魅力。 全国 7.13 多摩川 5.96</p>	<p>SG優勝戦走者 3年連続3回目</p> <p>4074 やなぎわ はじめ <b>柳沢 一</b> A1・愛知・38歳 昨年はSG、GIで優出と大舞台でも活躍。 全国 6.43 多摩川 7.65</p>
<p>SG優勝戦走者 2年ぶり6回目</p> <p>4075 なかの しろう <b>中野 次郎</b> A1・東京・38歳 活発な走りを見せる近況は捲り勝ちも増加。 全国 7.20 多摩川 7.02</p>	<p>SG優勝戦走者 8年連続8回目</p> <p>4166 よしだ かくろう <b>吉田 拓郎</b> A1・岡山・37歳 真骨頂とも言える豪快な攻めに鋭さ戻る。 全国 7.20 多摩川 6.86</p>	<p>SG優勝戦走者 3年連続6回目</p> <p>4188 いしの たかゆき <b>石野 貴之</b> A1・大阪・37歳 一昨年ほどではないが昨年もSG優出4回。 全国 7.24 多摩川 7.17</p>	<p>SG優勝戦走者 4年ぶり2回目</p> <p>4262 ばば よしや <b>馬場 貴也</b> A1・滋賀・35歳 昨年のSG初制覇で覚醒、今年も既にV5。 全国 8.01 多摩川 7.18</p>	<p>SG優勝戦走者 4年連続4回目</p> <p>4266 おさだ よむね <b>長田 頼宗</b> A1・東京・33歳 戸田クラシックでは序盤3連勝から優出だ。 全国 6.41 多摩川 6.55</p>	<p>グランプリ優出者 7年連続9回目</p> <p>4296 おかざき やすひろ <b>岡崎 恭裕</b> A1・福岡・32歳 前回5月戦で優出もモーター切り替え前だ。 全国 7.51 多摩川 7.60</p>
<p>SG優勝戦走者 5年連続8回目</p> <p>4337 ひらもと まさゆき <b>平本 真之</b> A1・愛知・35歳 好調時はアウトからでも抜け出す鋭さあり。 全国 7.36 多摩川 7.05</p>	<p>SG優勝戦走者 7年連続8回目</p> <p>4344 につた ゆうし <b>新田 雄史</b> A1・三重・34歳 今年もGI3優出と良いリズムで乗り込む。 全国 7.48 多摩川 7.53</p>	<p>SG優勝戦走者 初出場</p> <p>4362 つちや とものり <b>土屋 智則</b> A1・群馬・34歳 昨年はSG初優出を果たして着実に前進中。 全国 6.21 多摩川 5.43</p>	<p>SG優勝戦走者 4年連続6回目</p> <p>4418 かやはら ゆき <b>茅原 悠紀</b> A1・岡山・31歳 オールスターで1年ぶりのSG優出果たす。 全国 7.22 多摩川 6.54</p>	<p>SG優勝戦走者 初出場</p> <p>4459 かたおか まさひろ <b>片岡 雅裕</b> A1・香川・33歳 メキメキと地力をつけて特別戦でも奮闘中。 全国 6.80 多摩川 6.15</p>	<p>SG優勝戦走者 初出場</p> <p>4497 くわはら ゆう <b>桑原 悠</b> A1・長崎・32歳 今年はGI初Vにクラシック優出と快進撃。 全国 7.25 多摩川 出走なし</p>
<p>SG優勝戦走者 2年連続2回目</p> <p>4500 やまだ こうじ <b>山田 康二</b> A1・佐賀・31歳 前期は自己最高の8点勝率を残し充実一途。 全国 8.22 多摩川 出走なし</p>	<p>154点 2年連続2回目</p> <p>4530 おの せいな <b>小野 生奈</b> A1・福岡・30歳 今一番強い女子レーサーがSG制覇に挑む。 全国 7.60 多摩川 6.68</p>	<p>185点 2年連続2回目</p> <p>4547 なかだ りゅうた <b>中田 竜太</b> A1・埼玉・31歳 GP出場歴も意外なことにSG優出はない。 全国 7.29 多摩川 5.40</p>	<p>94点 初出場</p> <p>4659 きのした しょうた <b>木下 翔太</b> A1・大阪・28歳 昨年はSGで2回準優出を果たしアピール。 全国 7.42 多摩川 6.91</p>	<p>130点 初出場</p> <p>4831 ほの なおや <b>羽野 直也</b> A1・福岡・24歳 4月若松で自身1年半ぶりVと上昇ムード。 全国 6.52 多摩川 6.16</p>	<p>95点 初出場</p> <p>4848 なかたに はと <b>仲谷 颯仁</b> A1・福岡・24歳 機力さえあればコース不問で攻撃力を発揮。 全国 6.90 多摩川 6.80</p>

●予備選手 ①4190 長嶋 万記(静岡) ②4586 磯部 誠(愛知) ③3623 深川 真二(佐賀) ④4205 山口 剛(広島) ⑤3978 齊藤 仁(東京) ⑥4399 松本 晶恵(群馬) ⑦4524 深谷 知博(静岡) ⑧4502 連藤 エミ(滋賀) ⑨3499 市川 哲也(広島) ●選出除外選手 3590 濱野谷泰吾(東京)/3716 石渡 鉄兵(東京)/3783 瓜生 正義(福岡)/3983 須藤 博倫(埼玉)/4030 森高 一真(香川)/4350 藤崎 元志(福岡)/4371 西山 貴浩(福岡)/4477 藤崎 仁志(福岡)/4504 前田 将太(福岡)

# 選手の実力差はなし。モーターパワーは未知数。多摩川グラチャン 舟券の組み立て方

## 選手編

野添 弘行 ● 「ファイティングボート・ガイド」

### グラチャンも、主役はやっぱり峰電太

選出基準がSG成績によるため、SG初出場選手が存在しない。賞金は他のSGと大差はないが、「SG一見さんお断り」とでも言うべき、SGの中でも敷居高き一戦であるグラチャンピオン。

出場選手のレベルは当然高いが、注目度ナンバーワンとなれば、やはり峰電太(佐賀)をおいて他にない。昨年のグランプリ優勝で名実ともに艇界の頂点に立ち、19年後期適用勝率では5度目の1位に輝いた。当地実績面でも昨年の64周年優勝が光る。「何でも全部No.1になりたい」グラチャンキングの称号は、峰が描いていくグラッドストーリー



グラチャンは「一見さんはお断り」  
優勝賞金は3300万円でも、出るのはグランプリよりも難しい。

一に、ぜひとも必要なワンピースでもある。

この峰に、64周年で惜敗したのが白井英治(山口)。当地周年は63回大会から2年連続の準優勝と悔しい思いもしている。3度目の正直を胸に秘めての熱戦に注目。



### 「芦屋と似ている」福岡勢が好成績

当地周年実績で触れれば、過去11節で優勝者を6名も出している福岡勢にも目が行く。「地元の芦屋と水面のイメージが似ているから走りやすい」との声も多い。岡崎恭裕(福岡)に、羽野直也(福岡)&仲谷颯仁(福岡)の盟友

コンビからも目が離せない。

近況の勢いでは池田浩二(愛知)も面白い。当地は4年ぶりの参戦だが、前回の当地SG、09年クラシックの優勝者として名を残している。近況は常滑周年を年度またぎで連覇する離れ業を達成するなど好調。旋回、スタートとも良い頃の鋭さが戻っている。



### 関東新二枚看板・毒島&桐生が迎撃

迎撃態勢を取る関東勢では、新二枚看板の毒島誠(群馬)&桐生順平(埼玉)が筆頭格。純地元・東京支部の長田頼宗(東京)、中野次郎(東京)も強き戦意で上位勢に挑む。



種別	1着	2着	3着	4着	5着	6着
優勝戦	33,000	12,000	8,500	7,000	6,500	6,000
特別選抜A戦	3,000	2,000	1,500	1,200	1,000	850
特別選抜B戦	2,100	1,500	1,100	800	700	600
静波まつり選抜戦	550	410	300	255	220	195
準優勝戦	550	410	300	255	220	195
ドリーム戦	550	410	300	255	220	195
予選一般戦	210	170	130	110	100	90

●優勝戦1着賞金には、日本財団会長賞の副賞金500万円を含む。

回	開催年	開催場	優勝者	回	開催年	開催場	優勝者	回	開催年	開催場	優勝者
第1回	1991年	住之江	西田 靖	第11回	2001年	唐津	植木 通彦	第21回	2011年	児島	瓜生 正義
第2回	1992年	蒲郡	中道 善博	第12回	2002年	宮島	今垣光太郎	第22回	2012年	芦屋	太田 和美
第3回	1993年	住之江	安岐 真人	第13回	2003年	丸亀	池田 浩二	第23回	2013年	常滑	太田 和美
第4回	1994年	住之江	三角 哲男	第14回	2004年	浜名湖	原田 幸哉	第24回	2014年	浜名湖	菊地 孝平
第5回	1995年	桐生	野中 和夫	第15回	2005年	下関	山本 浩次	第25回	2015年	宮島	山崎 智也
第6回	1996年	多摩川	高山 秀則	第16回	2006年	浜名湖	坪井 康晴	第26回	2016年	蒲郡	山崎 智也
第7回	1997年	尼崎	市川 哲也	第17回	2007年	戸田	湯川 浩司	第27回	2017年	鳴門	石野 貴之
第8回	1998年	宮島	上瀬 和則	第18回	2008年	芦屋	湯川 浩司	第28回	2018年	徳山	白井 英治
第9回	1999年	唐津	大嶋 一也	第19回	2009年	戸田	今垣光太郎	第29回大会「多摩川」 開催日 2019年6月23日 第12レース			
第10回	2000年	下関	西島 義則	第20回	2010年	大村	湯川 浩司				

## 水面編

伊藤 善治 ● 「ボートレース研究」

### 令和になっても「日本一の静水面」は変わらず

対岸の防風林が南寄りの風を止め、東西方向に建てられたスタンドが北風を防いでいる。昭和の時代から「日本一の静水面」がキャッチフレーズである。

レース場は砂利採取所の跡地を利用している。水底は凸凹が激しく、水深は浅い所で2m、深い所は7mもある。自前で地下水を汲み上げ、1マーク側から24時間入れているが、水量調整のため2マーク側に排水施設がある。

### 関東で最も広い多摩川水面はスタートにご用心

1マークブイから対岸までが108mと、関東5場で一番広い水面である。「全能力が発揮できる水面」と評する選手もいる。ターンスピードが生きれば、小技も利く。

昔は「センターが伸びる魔法の水面」と言われたが、現在は選手間で「スタートが早い」と用心されている。ホームの水深は2mと浅い。

## 小細工なしの真っ向勝負！多摩川は全能力が発揮できる、日本一の静水面。

1マーク付近は2m、2マーク付近が6~7m、バックは4~5mで、水深の浅いホームは進み方が違って来るからなのか。

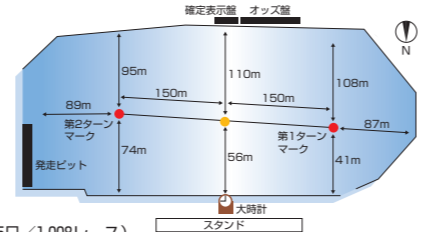
### ホーム追い風は差し、向かい風は捲りが増えるが…

季節は6月下旬、風向きは南系統が一般的だが「風が回っている。スタート展示と本番で逆になった」と言う声をよく聞く。昨年6月下旬の風向きを見ると、北→北西→北東→東→南東→南と動けば、南西→南→南東→東→北東の日もある。

東系統のホーム追い風は逃げ、差し、捲り差しが有効、西系統の向かい風は捲りが増える傾向



向だが、4年くらい前に比べるとイン1着率は10%以上高くなっている。一般戦は意外と2コースの強ツケマイが決まるのだが、スタートが揃うSGレースになれば、イン有利に拍車が掛かって不思議ではない。



### 最近6ヵ月 進入コース別成績 (2018年12月1日~2019年5月15日 / 1,008レース)

進入コース	勝率	決まり手別1着回数				逃げ	捲り	捲り差し	差し	抜き	取られ
		1着率	2着率	3着率	平均ST						
1コース	7.84	54.6%	16.9%	7.7%	0.16	526回	—	—	—	21回	0回
2コース	5.57	15.1%	24.4%	16.5%	0.17	—	38回	—	103回	10回	1回
3コース	5.42	12.3%	21.2%	21.7%	0.17	—	51回	42回	18回	13回	0回
4コース	5.05	11.2%	18.9%	19.5%	0.16	—	55回	24回	23回	10回	1回
5コース	4.21	5.9%	12.0%	19.2%	0.17	—	12回	36回	6回	3回	2回
6コース	3.28	1.3%	7.1%	16.0%	0.18	—	4回	3回	3回	3回	0回



●多摩川は5月24日より新モーター・新ボート・新プロペラを使用しています。  
●多摩川はチルト3度まで使用できます。

## 万穴ハンター石井誠司が直撃 アドバンテージを生かせ！地元・東京支部2選手

### 最後のチャンスかもしれない…。地元SG制覇へ、気合は入っています！

— 多摩川でグラチャン開催が決まってから、出場は意識していましたか？

「もちろんです！ポイント的には厳しかったので、年末のGPシリーズがラストチャンスだった。ただ、GPシリーズでポイントを積み重ねても行けそうになかったんで…、準優はメイチの勝負を懸けました」

— 今年正月に「SGでまだやれる」と言っていましたね。

「トップクラスの中でも、ひと握りの選手しか出場できない芦屋チャレンジCで準優に乗って、選抜戦でも3着以内に食い込めた。エンジンも出ていた。続く住之江GPシリーズで優出ができて、「まだSGで戦えるな！」と自信ができました」



— 多摩川はGI優勝2回(関東地区選、60周年)の実績があります。

「僕の多摩川の成績は、優勝か、全然ダメか両極端なんです(苦笑)。地区選を勝ったときは持ちペラ制だったんですが、ケタ違いに仕上がっていました。超抜でしたね。60周年のときも凄く出ていた」

— 多摩川の調整で意識するポイントは？

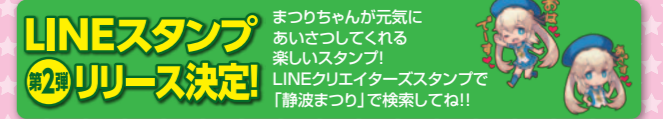
「多摩川でモーターが良いときは、展示タイムが出ます。まずは展示タイムを出す調整をして、そこからターンのスムーズさを求めます。多摩川でモーターが良かったときの調整を全部思い出して、その状態を目指して調整をします」

— 新モーター3節目ですが…

「ワケがわかんなさそう(笑)。でも、やることは変わらない。今まででダメだったこと、良かったことを材料にして臨むだけです。新モーターでも地元の利はありますし、「こうやって乗ってみたいな」と脳内シミュレーションもしています」

— 最後にグラチャンへの意気込みを！

「長田と揃ってGW戦最終日に事故をしちゃって…。レースが終わった後、「次のグラチャンは必ず2人でリベンジしようね」と誓いました。今までのSG開催場を見ると、多摩川の開催は10年に一度しかない。今回が、年齢的に多摩川でSGを獲る最後のチャンスになるかもしれない。そう考えると、気持ちが入ります。良い枠で準優に乗ることで、準優に乗らないと優勝戦を目指せないし、準優で良い枠を取らないと、優勝戦に乗れる可能性も低い。そして、優勝戦に良い枠に乗らないと優勝する可能性も低くなりますからね。生まれたのが多摩川の近辺だし、一番練習した水面も多摩川です。頑張ります！」



### 地元・多摩川のSGを獲りたい！今年の僕は、グラチャンがピークです。



— 10年ぶりの多摩川SGです！

「多摩川のグラチャン開催を知ったのは、去年の徳山グラチャンで優出した後でした。出場権は最初から持っていたので、出場権を失わないように、ケガやフライングに気をつけて1年間を過ごしました」

— 多摩川に対する思いは？

「最近の成績は平和島の方が良いですし、平和島、多摩川とも地元意識はあります。ただ、メモリアルには多摩川から出していただいているので、感謝の気持ちが大きいですね。練習とかを含めて一番走り慣れている水面ですし、自分の基盤は多摩川です」

— 多摩川で心掛けているモーター調整は？

「多摩川は水面が良いけど、乗りにくくなるとレースがしづらくなる。出足、回り足関係が大事なので、まずはそこを求めていきたい。今回はほぼ新エンジンでのレースになるんですが、まだそんなに回っていない今年の新モデルで、ちょっとした調整の変化があるかもしれません。不安もあるけど、水面自体は走り慣れているし、出ている感覚を知っているのは強味です。」

3月の戸田クラシックのときみたいに、SGでは伸びも必要になってきます。バランスの良い足に仕上げたいですね。

まだ1~2節しか使っていないんで、エンジンの形ができていないはず。イチからの勝負になりそうですね。楽しみもあります」

— 戸田クラシックは実に惜しかった…！

「クラシックは予選最終日、2号艇での失敗で優勝を逃してしまっただけに足が仕上がっていた。SGはたった1回の失敗で流れが変わってしまうを感じたし、苦手な2号艇で優出できたのも大きな自信になりました。流れの変化を経験できたのは勉強になりました」



— 初の多摩川SGの目標は？

「多摩川は僕にとって“家”みたいなレース場です。記念を走り始めた頃は“多摩川だったら勝負ができる！”と思って空回りしたり、レースが粗くなるが多かった。でも、もう歳も歳ですし、大きな舞台での経験も積んできた。気合が入りすぎてしまわないように気をつけて、自分の全てをグラチャンにぶつけるつもりです。グランプリ出場は目指す所ではあるんですが、今は“地元のSGを獲りたい”と思う気持ちのほうが強いので、多摩川に自分のピークを持っていきます。中野さんと優勝戦で勝負できたら良いですね」